

オリンピック・パラリンピック教育推進事業

スポーツの価値や国際化、異文化、共生社会への理解や規範意識の涵養など、オリンピック・パラリンピックを通じた学びにより、「スポーツの力」を実感させるとともに、一人一人に豊かな「スポーツごころ」を育みます。

南丹市立園部中学校

平成30年7月13日（金）

講師 山田秋親（びわこ成蹊スポーツ大学）

演題 Never Give Up ～限りない挑戦～



シドニーオリンピック野球日本代表、プロ野球福岡ソフトバンクホークスで活躍された、びわこ成蹊スポーツ大学硬式野球部コーチの山田秋親様を講師に、講演と実技講習会が開催されました。

夢を持ちあきらめない気持ちで何事にも取り組む事が、10年後の自分の成長につながるというお話で、「心が体を動かす」や「継続は力なり」、「一日一回、感動しよう」など、大切にされている言葉が紹介され、みんな真剣に聴き入っていました。

京丹波町立瑞穂中学校

平成30年11月9日（金）

講師 神保康広（車いすバスケット元パラリンピアン）

演題 思いを貫き、夢を実現する！



バルセロナ、アトランタ、シドニー、アテネの4期連続パラリンピック日本代表、NWBA（National Wheelchair Basketball Association）にも出場された神保康広様による講演会が開催されました。

高校生の時にバイクによる事故で下半身不随となり、2年間の引きこもり生活を送る中、車いすバスケットと出会い、世界が激変、スポーツで世界を平和にしたいとお話しされました。

“楽しい”を見つけ一生懸命楽しむこと、“宝”となる知識や経験をたくさん積むことが必要だと教えていただきました。

P T A 人権講演会として

平成30年11月17日（土）

京丹波町立蒲生野中学校及び和知中学校では人権講演会としてオリパラ教育が行われました。

蒲生野中学校

車いすバスケットチーム京都アップス代表山本英嗣様から、みんなが住みやすい社会に繋がる行動について教えていただきました。

また、車いすバスケットボールの試合も体験し、パラリンピックへの関心も高まりました。

和知中学校

筑波大学客員教授江上いずみ様から、異なる価値観や文化に対する理解～グローバル社会における『おもてなしの心』～についてご講演いただき、『おもてなし』に込められた相手を思いやる心の大切さについてお話しいただきました。